

簡易すごろく

「へびとハシゴ」

～遊び方～



■ 「へビとハシゴ」とは？

インドを発祥としてイギリスを経てヨーロッパに伝わり、広く楽しまれることとなったすごろく風のゲームです。

単純で抜きつ抜かれつの展開の面白さに人気があります。基本的には2人以上で競い合って遊びます。

◎ トレパチカードの「さいころ」機能を使用し、この「へビとハシゴ」を楽しんでいただければいかがでしょうか？

▽ お一人様のみで遊ぶことも、複数名やチーム対抗で競い合って遊ぶことも可能です

▽ お一人様で遊ぶ場合には、各”ステージ”をクリアする度に与えられる”称号”の獲得を目指します

▽ ”ステージ”が上がると、クリア難易度も高くなっていきます

【遊び方】

① 「へびとハシゴ」シートと、すごろくで使用するコマ（なんでも可）をご用意下さい

→ 「へびとハシゴ」シートは弊社公式サイトよりファイルをダウンロードし、プリントアウトして使用して下さい

→ シート（ステージ）により難易度が異なります。最初は平易なシートから始め、徐々に難易度を上げていきます

② トレパチで大当りを獲得し、出てきたカードの「さいころ」の目の数だけ、「へびとハシゴ」シート上でコマを進めていきます

※ 基本的な遊び方（ルール）は、「カードを1枚獲得するごとにコマを進める」とします（完全に運任せのゲーム内容）

※ 上記以外に、「複数枚のカードを貯めておき、各カードの獲得順序に拘らずに進めても可」とする遊び方もあります。この場合、へびを避けながらハシゴを使ってゴールに早く辿り着けるよう、使用するカードの順番を利用者さんに考えていただくというゲーム内容となりますが、「カードを貯めるのは5枚までとする」とか「当日のうちにカードはすべて使い切ること」といった一定の区切り条件を設定します

③ コマがはしごの下部（■のマス）に止まった場合、ハシゴを使って上に移動（前進）することができますが、コマがへびの頭部

（■のマス）に止まった場合は、へびのしっぽのマスまで落下（後退）してしまいます

④ 最終的にゴールまで辿り着けば「あがり」となります。ゴールのマスにピッタリと止まらなくても「あがり」です

→ 見事ゴールしたら、各シートに書かれている”称号”と「認定証」を授与します

→ 称号・認定証の授与とともに、何らかの特典（ポイント・記念撮影・景品など）を付与するのも効果的です

→ 「認定証」は弊社公式サイトよりファイルをダウンロードし、プリントアウトして使用して下さい

※ ステージ（難易度）が上がるにつれ、発行する認定証の用紙を B5 → A4 → A3 と大きくすると”達成感”が高まります

⑤ 難易度が高い次のステージに挑戦してみましょう

【各ステージの詳細】

シート名	マス目の数	クリア難易度	与えられる称号	認定証サイズ例	ポイント・特典等
へびとハシゴ_001	9 マス	☆	「へび使い見習い」	B5 用紙	ご自由に設定下さい
へびとハシゴ_002	16 マス	☆☆	「へび使い一番弟子」	B5 用紙	
へびとハシゴ_003	25 マス	☆☆	「いっぱしのへび使い」	A4 用紙	
へびとハシゴ_004	36 マス	☆☆☆	「へび使い有段者」	A4 用紙	
へびとハシゴ_005	49 マス	☆☆☆	「へび使いの先生」	A4 用紙	
へびとハシゴ_006	64 マス	☆☆☆☆	「へび使い名人」	A3 用紙	
へびとハシゴ_007	81 マス	☆☆☆☆	「伝説のへび使い」	A3 用紙	
へびとハシゴ_008	100 マス	☆☆☆☆☆	「へび使いの現人神」	A3 用紙	